

福島認定ヨーガ療法士

浪江町〔福島佐原〕仮設住宅談話室でのボランティア報告（2）

日時：1月21日 10時30分～11時45分

場所：福島市佐原仮設住宅集会所（警戒地域浪江町避難者）

ボランティア：河野恵夫（実施者）村上喜美子 斉藤節子

参加者：無

状況：集会所に9時50分頃到着したのですが、会場にはすでに別なボランティア団体「絵画療法」の方が準備完了の状態でした。壁に貼ってある日程表を確認しましたら、やはりダブっておりました。

偶然にも「絵画療法」の方は、以前お会いしたことがある方でした。また今村先生の指導も受けたことがあるとのことでした。

「絵画療法」が1時間程度とのことでしたので、そのあとにヨーガをしましよと話しあいました。

そこで、私たちも「絵画療法」に参加しました。必要経費として参加費は250円でしたが、普段はもっと参加費が高いとのことでした。このように参加費があるものでしたが、私たちのほかには、子どもたちとその母親も含め6名が参加していました。

後片付けをして終了したのが11時30分になっていましたが、その時間までにヨーガの参加来場者はありませんでした。

そこで、「絵画療法」の2名の方とお茶しながら交流しようかと、話しあいを行いました。今村先生からヨーガの指導を受けたという方は、NPO法人まごころサービス福島センターの方でした。通所介護など行っていますので、「ヨーガが役に立つと思いますので、機会があったらぜひ声をかけてください」との声かけも行ってきました。

佐原仮設でのボランティアは今後もありますので、以上の顛末を今村先生に報告。自治会長さんへの再確認と再度の案内などを25日に今村先生と行うことになりました。

報告者：河野恵夫